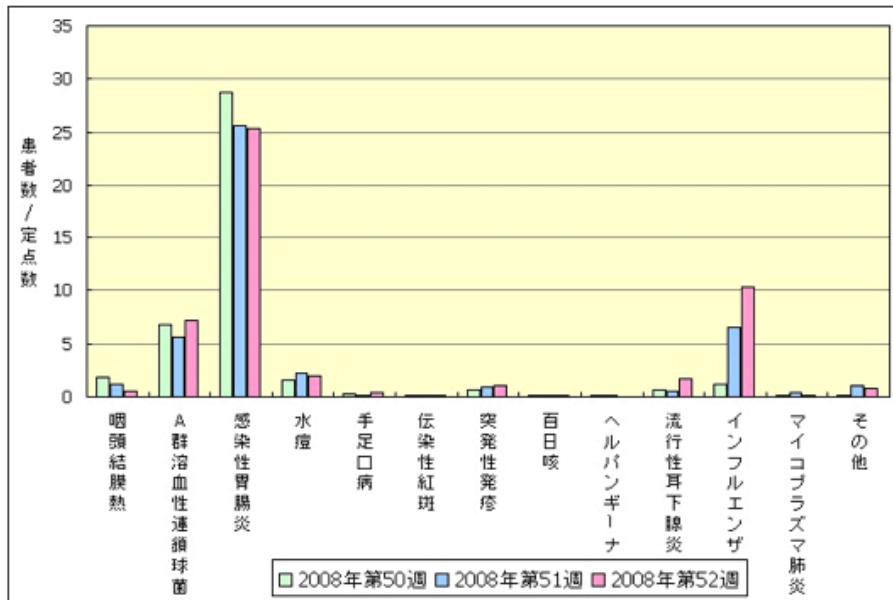


小児感染症の第52週(平成20年12月22日から平成20年12月28日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】 今週は11定点からの報告です。

- インフルエンザはA型 114名で、B型の報告はありませんが、先週に比べ急増しています。
- 感染性胃腸炎は先週よりやや減少していますが、市全体では警報レベルが続いています。
- A群溶血性連鎖球菌は再び増加しています。前年同時期より高い状況が続いています。



第52週疾患毎発生状況グラフ

	2008年 第47週	2008年 第48週	2008年 第49週	2008年 第50週	2008年 第51週	2008年 第52週	中央 北部	西部	東南部	みなみ 野
咽頭結膜熱	10↑	16↑	7↓	23↑	14↓	6↓	1	0	3	2
A群溶血性連鎖球菌	59↓	52↓	76↑	89↑	68↓	79↑	22	9	19	29
感染性胃腸炎	236↑	264↑	498↑	374↓	307↓	278↓	100	50	83	45
水痘	19↓	39↑	14↓	20↑	27↑	21↓	9	5	3	4
手足口病	9↑	3↓	1↓	4↑	1↓	4↑	0	0	4	0
伝染性紅斑	3↓	4↑	0↓	2↑	2→	2→	1	0	1	0
突発性発疹	13→	14↑	11↓	8↓	11↑	11→	2	3	2	4
百日咳	2↑	0↓	0→	1↑	1→	1→	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	1↑	1→	1→	0↓	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	19↑	15↓	16↑	8↓	7↓	18↑	6	3	2	7
インフルエンザ	7↑	1↓	13↑	15↑	79↑	114↑	38	9	39	28
マイコプラズマ肺炎	1↓	0↓	0→	2↑	4↑	1↓	1	0	0	0
その他	19↑	12↓	9↓	2↓	12↑	9↓	3	0	5	1

第52週疾患毎発生状況表

	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
～11ヶ月	0	0	28	2	0	0	4	0	0	0	2	0	3
1歳	1	3	35	6	1	0	6	0	0	0	7	0	1
2歳	1	3	33	1	2	0	1	0	0	4	6	0	2
3歳	0	7	30	2	0	0	0	0	0	4	15	0	0
4歳	4	9	26	5	1	1	0	0	0	2	12	0	0
5歳	0	11	26	1	0	1	0	0	0	2	10	0	0
6歳	0	13	25	2	0	0	0	1	0	4	6	0	0
7歳	0	11	19	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0
8歳	0	10	6	1	0	0	0	0	0	0	12	0	0
9歳	0	4	9	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0
10～14歳	0	7	15	0	0	0	0	0	0	1	13	1	0
10～12歳											11		
13～14歳											2		
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
20歳以上	0	1	23	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0
合計	6	79	278	21	4	2	11	1	0	18	114	1	9

第52週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野  
由井事務所